

# 江東区

## 女性のなやみとDV相談室より

☎(3647)9551

DVは、配偶者や同居関係の中だけの問題ではありません。交際中のカップルが親密な関係になると「愛している」と言いながら、相手を過度に束縛、監視、支配して行くことがあります。これを「デートDV」と言います。

DV被害の自覚が本人になく、親や周囲も気づきにくいことも多く、深刻化していく中で、被害者が体調を崩したり、学校や仕事を辞めざるを得なくなる場合があります。よくある「デートDV」の例をご紹介します。なお、この事例は特定の個人の経験ではありません。

### 高校生の娘の交際

A子さんの娘は高校2年生で、2か月前、同級生の彼氏ができたとうれしそうでした。

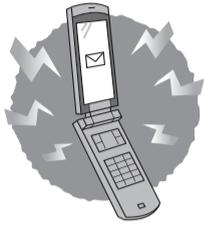
交際宣言1ヶ月後、突然部活を辞めたと言き、理由を尋ねると「彼氏が辞めろって言うから」と、悲しそうに答えます。A子さんは、部活に熱中していた娘の変化に心配になりました。



### 明るい娘が寡黙に

その後も言葉が少なくぼんやりしていることが多いので、A子さんは思い切って「何か困っていることはない？」

と聞いてみました。娘は言いにくそうに話し始めました。



### 携帯で束縛する彼氏

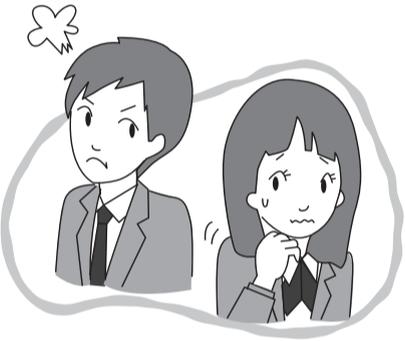
「彼から毎日何十回もメールが来て、すぐ返さないと怒る。携帯はしょっちゅうチェックし、『放課後はいつも俺と一緒にいるべき。他の男もいるから部活は辞めろ。』と毎日責められ、大好きな部活も辞めざるを得なかったの。」

### 女友達とも付き合えない

「この間、『今日は、友達と約束したから』と言ったから、彼は『俺をひとりにするの』とカバンを投げてきた。怖くて、友達とも遊べない。」

### 将来も勝手に決められる

「最近『卒業したら、すぐに結婚しよう』と言われて、『結婚はまだ考えてない、将来きたい仕事があるから進学したい』と答えると、彼は『おまえはバカだから絶対に無理だ』と怒鳴り、勉強するのを邪魔するの。」



### 自殺をほめかされて

「友だちは、『そんな人、早く別れれば』と言ってくれて、この間、勇気を出して『もう、別れたい』と伝えたから、彼は『別れたら、自殺する』と泣くので、かわいそうで別れられない』と声をつまらせ涙まじりで語りました。」

### 家族が専門機関に相談する

A子さんは、娘の話が新聞で以前読んだことのある「デートDV」に似ていると思い、インターネットで調べた

ところ区内の「女性のなやみとDV相談」で相談できることがわかりました。

娘に相談に行こうと誘いましたが、娘は「デートDV? 怪我してないし、そんな大げさなものじゃないよ」とためらったので、A子さんが相談に行きました。

専門相談員より、「この関係は『デートDV』、身体的暴力の有無にかかわらず、相手を束縛支配する関係です」と説明を受け、デートDVチェックシートをもらいました。

### デートDVの自覚を持つ

A子さんの娘がシートをチェックするとほとんどあてはまりました。「私、デートDVなんだね。別れる方法を相談したい」と次回は、A子さんと一緒に面接相談へ行くことになりました。

## デートDVの予防啓発 DVDを貸し出します!

### 若年層を対象とした 交際相手からの暴力の予防教材

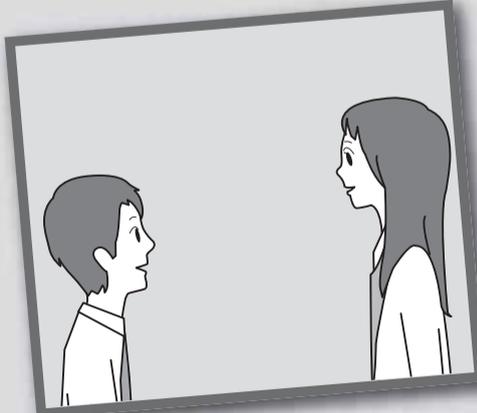
平成20年度に内閣府が実施した「男女間における暴力に関する調査」で、10歳代、20歳代のときの交際相手からの被害をうけたことが「あった」と回答した方は女性13.6%、男性4.3%でした。

今年、指導者向け映像資料として暴力の予防啓発DVD「人と人とのよりよい関係をつくるために」交際相手とのすてきな関係をつくっていくには」が作成されました。貸し出しは、内閣府男女共同参画局で指導者の方に行っています。詳しくは男女共同参画局ホームページ

内閣府では、若年層に対して、交際相手や配偶者からの暴力の問題について考える機会を積極的に提供することが、男女間における暴力の防止に役立つとして、男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係の構築に

向けた啓発の実施のための予防啓発プログラムの開発を進めてきました。

http://www.sender.go.jp/dv/yobou/index.html をご覧ください。  
また、本区人権推進課でも同様に貸し出しを行っています(☎3647-1164)。



## あなたも、この機会にチェックしてみませんか?

あなたの友だちや子どもさんに、最近、次のようなサインはありませんか?

- 今まで楽しんできたことに興味を示さなくなった。
- 交際相手の機嫌、顔色をいつもうかがっている。
- 身体にできた傷に対して、説明できなかつたり、説明が不自然である。
- 成績、体重、外見が大きく変化した。
- 以前より、付き合いが悪くなった。
- 約束を突然キャンセルすることが増えた。

\*上記の項目で、いくつか当てはまったら、デートDVの可能性がります。  
\*専門機関への相談を提案してみましよう。家族や友だちが相談することもできます。

### デートDV チェックリスト

あなたの交際相手との関係で、次のようなことはありませんか?

- ばか、ブス、死ねなど傷つくことを言う。
- メールで常に行動を報告、返信するように指示する。
- 携帯、メールのやりとりをチェックし、友だちのアドレスを消せと命令したり、消したりする。
- 勝手に物事を決める。
- 自分の意見に従わないといらいらしたり、怒ったりする。
- あなたが他の人と一緒にいると、嫉妬したり責めたりする。
- 自分のことを最優先にしないと、ふてくされたり怒ったりする。
- あなたのことを何でも知りたがる。
- 殴ったり、叩いたり、蹴ったりする。
- 性行為を強要する。
- 避妊をしない。
- 自殺すると脅す。
- 「女は・男は、こうあるべき」と言う。

\*上記の項目で、一つでも当てはまったら、二人の関係を見直してみましよう。  
\*一人でなやまず、専門機関へ相談してください。秘密は厳守します。